

テクノスター造船セミナー2015

テクノスターシップモデラー発表会

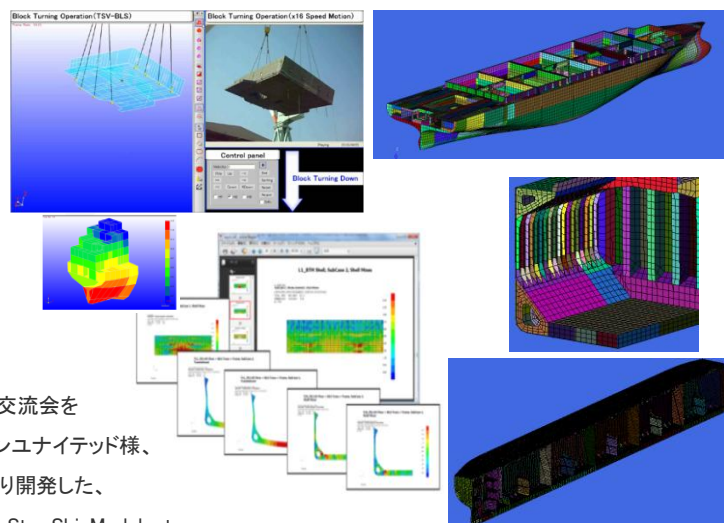
船体直接強度解析のための革新的モデリングシステム

2015年 8月28日（金）

13:00～16:25（受付開始12:30）

参加無料

テクノスターは、造船業界でCAEを活用される方々を対象に技術交流会を兼ねた「造船セミナー」を開催いたします。本年は、ジャパン マリンユナイテッド様、今治造船様、大島造船所様、日本海事協会様との共同研究により開発した、船体直接強度解析のための革新的モデリングシステム「TechnoStar ShipModeler」について、テクノスターより発表させていただきます。皆様のお越しをお待ち申し上げます。



講演概要	http://www.e-technostar.com/shipbuilding_2015/		
日時	2015年 8月 28日（金）	12:30 受付開始	13:00 講演開始 16:45 懇親会
会場	麴町会館（ホテル ルポール麴町 2F） http://www.leport.jp/map/access.html		
参加費用	無料 事前お申込制です ※造船・船舶設計・海事業界と異なるセールスの方のお申込みはご遠慮いただいております		
定員	70 名		
プログラム	1	13:00	開会のご挨拶 テクノスター 代表取締役社長 立石勝 ※各講演概要は裏ページをご覧ください
	2	13:05	基調講演 大阪大学大学院 工学研究科地球総合工学専攻 船舶海洋工学部門 船舶構造強度学領域 教授 藤久保 昌彦 先生
	3	14:10	テクノスターの既存技術紹介 ① TSV-BLS (揚重吊り上げ計画のための3次元シミュレーションシステム) ② 船内騒音予測解析システム
	4	15:10	TechnoStar ShipModeler 概要
	5	15:30	TechnoStar ShipModeler デモンストレーション
	6	15:50	TechnoStar ShipModeler 今後の拡張性について
	7	16:00	テクノスターの新技术紹介 船体ブロック組立溶接変形解析システム Mux-Weld
	8	16:20	閉会のご挨拶 テクノスター 代表取締役社長 立石勝 ※時刻は前後する場合がございます。ご了承ください。
お申込み	http://www.e-technostar.com/form_shipbuilding_2015/ ※締切日 8月21日（金） ※造船・船舶設計・海事業界と異なるセールスの方のお申込みはご遠慮いただいております		
お問合せ	株式会社 テクノスター 担当 寺田・飯塚 ts_toiawase@e-technostar.com http://www.e-technostar.com Tel : 03-6434-9577		



麴町会館（ホテル ルポール麴町）

東京都千代田区平河町2-4-3 Tel: 03-3265-5365

◆ホテル内のご昼食向きレストラン・喫茶店 情報 B1～1F
<http://www.leport.jp/restaurant/index.html>

◆アクセス

<http://www.leport.jp/map/access.html>

- 有楽町線「麴町駅」1番出口より徒歩3分
- 有楽町線・半蔵門線「永田町駅」5番出口より 徒歩5分
- 南北線「永田町駅」9a番出口より 徒歩5分
- 丸の内線・銀座線「赤坂見附駅」D番出口より 徒歩8分

※東京、上野、渋谷、新宿の各ターミナル駅より乗換含み 約20分

ジャパン マリンユナイテッド、今治造船、大島造船所、日本海事協会との共同研究により開発

船体直接強度解析のための革新的モデリングシステム TechnoStar ShipModeler 発表会

プログラム 2015 年 8 月 28 日 (金) 麴町会館 (ホテル ルポール麴町 2F) / 東京都千代田区

13:00 13:05	5分	■ 開会のご挨拶 株式会社テクノスター 代表取締役社長 立石 勝
13:05 14:10	65分 PC設置 質疑 応答 含む	■ 基調講演 「動的応答として見た船体縦曲げ崩壊挙動の特性」 大阪大学大学院 工学研究科地球総合工学専攻 船舶海洋工学部門 船舶構造強度学領域 教授 藤久保 昌彦 先生 (工学博士) 船体桁の縦曲げ崩壊挙動の評価は、現状は横断面の最終強度評価にとどまっているが、船体桁全体を考慮し、崩壊後の変形挙動や変形程度まで予測できれば、縦曲げ崩壊が船体や人命の安全に及ぼす影響をより直接的・定量的に評価することが可能になる。このような観点から、大阪大学では、最終強度の船体桁の崩壊挙動に関する研究を理論解析と実験の両面で行っており、ホイッピングのような作用時間の短い荷重と、より作用時間の長い荷重で崩壊変形量がどの程度異なるのか等の知見が得られている。将来のリスクベース構造安全評価にもつながる結果と思われるのでその内容を概説する。
14:10 14:30	20分	■ テクノスターの既存技術紹介 ① TSV-BLSシステム ② 船内騒音予測解析システム 技術部：項、藤田、小林 日本造船業の受注量回復およびHCSRの適用開始、IMO 船内騒音コードの改正などによる設計検討負荷の増大により、設計者の作業負担がより厳しいものになりました。テクノスターはこのような環境に置かれている造船業からの包括的なニーズおよび現場ユーズ様の詳細な要求に迅速かつ的確に応えるべく、長年の技術蓄積と開発者の英知を結集し、世界No.1の造船設計支援CAEソフトウェアの開発を目標に掲げています。造船業界のお客様のご支援をいただきながら開発してきた、吊り上げ計画、船内騒音予測解析システムについて、デモを交えながら紹介します。
14:30 14:50	20分	※前半の20分間に ①TSV-BLSシステム 後半の20分間に ②船内騒音予測解析システム を紹介します。
14:50~15:10 (20分間) < COFFEE BREAK >		
15:10 15:30	20分	■ TechnoStar ShipModeler 概要 技術部：藤田 / 一般財団法人 日本海事協会 船体部 構造・専用船舶部門 松原 広平 様 ジャパン マリンユナイテッド、今治造船、大島造船所、日本海事協会との共同研究により開発された直接強度解析モデル向け高速FEMモデリングシステムを紹介します。調和CSR向け解析モデリングをはじめ、設計初期段階から使用可能な容易で迅速なモデリング機能を搭載し、瘦せ部構造を含む全船モデル作成時間の大幅な削減を実現しました。
15:30 15:50	20分	■ TechnoStar ShipModeler デモンストレーション 技術部：船津 Excelへの船体構造データ入力による自動モデリング、船体構造向けライブラリを備えるCAE用簡易CADによる形状作成、1クリックオートコースメッシング、および詳細構造部材への置き換えに対応したファインメッシング機能など、デモを交えて紹介します。 < コメンテーター > ジャパン マリンユナイテッド株式会社 基本設計部 構造グループ グループ長 柴崎 公太 様
15:50 16:00	10分	■ TechnoStar ShipModeler 今後の拡張性について 技術部：藤田 実船設計作業における実運用での本モデリングシステムの有効性と精度の検証、その実運用に基づく個別機能の拡張、船体構造向けメッシング機能の更なる強化、PrimeShip-Hullなどの関連ソフトウェアとの連携強化など、今後の機能拡張計画について紹介します。
16:00 16:20	20分	■ テクノスターの新技術紹介 船体ブロック組立溶接変形解析システム Mux-Weld 技術部：項、藤田 現場向け工作精度予測技術の粋を集めたソフトウェアとテクノスターの船体モデリング技術を組み合わせ、真の船舶構造組み立て工程の最適化シミュレーションを実現します。現場に役立つ、現場が使えるソフトウェアパッケージを目指して開発中のMux-Weldをご覧ください。
16:20 16:25	5分	■ 閉会のご挨拶 株式会社テクノスター 代表取締役社長 立石 勝 ※時刻は前後する場合がございます。ご了承ください。
懇親会場へご移動をお願いいたします		
16:45	90分	■ 懇 親 会 18:15 中締め予定
講 演 概 要		http://www.e-technostar.com/shipbuilding_2015
日 時		2015年 8月28日 (金) 13:00開始 (12:30受付開始) 16:45懇親会 ※時刻は前後する場合がございます。ご了承ください。
会 場		麴町会館 (ホテル ルポール麴町 2F) http://www.leport.jp/map/access.html
参 加 費 用		無料 事前お申込み制です
お 申 込 み		http://www.e-technostar.com/form_shipbuilding_2015 ※ お申込み締切日 8月21日(金) ※ 造船・船舶設計・海事業界と異なるセールスの方はご遠慮いただいております
お 問 合 せ		株式会社テクノスター 寺田・飯塚 ts.toiawase@e-technostar.com http://www.e-technostar.com 〒107-0052 東京都港区赤坂7-1-1 Tel: 03-6434-9577 Fax: 03-6434-9598